

「宮田村に若者の村内定住を増やすための提案」 3年 子ども議会



子ども議会がありました。今まで学習してきたことを村に伝えられて、とてもいい子ども議会になったと思います。議会の雰囲気は緊張感があり、質問者が一生懸命質問すると、村長が真剣に丁寧に宮田村のことを考えて答弁をしてくださって、その姿に圧倒され、尊敬しました。宮田村が私たちにしてくれていることが知っていること以外にたくさんあり、驚きました。そんなすばらしい村に住んでいることを誇りに思います。これからもっと発展し、よりよい村になってほしいです。 (3年学級通信より)

「わたしたちはどう生きるか」～故郷を創る先輩から学ぶ～ 2年キャリアフォーラム



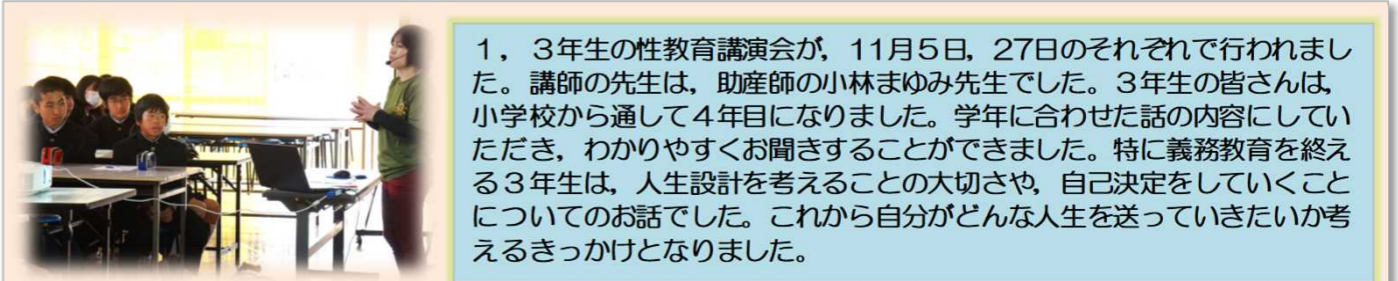
今日、キャリアフォーラムに参加してみて、改めて自分が将来どこに住みたいのかを考えることができました。私は「将来設計」を書いたとき「宮田村以外に住みたい」と答えました。でも、話を聞いて宮田村には他の都市にはない良い所がたくさんあるんだということを感じたし、小グループディスカッションの前半では「やりたい仕事がないなら、勉強して宮田村に戻ってきて、自分でその職業をつくれば(起業すれば)いい」という話をもらって、それもいいなって思いました。今回、事業者の方々には様々なアドバイスをもらい、もう一度考え直すことができた、とてもいい時間になりました。 (2年学級通信より)

次期生徒会三役を決める立会演説と投票を行いました！



次期副生徒会長 羽柴麻結さん
次期生徒会長 井上茉優さん
次期副生徒会長 濱野健太郎くん

性教育講演会を行いました！ ～1,3年生～



1,3年生の性教育講演会が、11月5日,27日のそれぞれで行われました。講師の先生は、助産師の小林まゆみ先生でした。3年生の皆さんは、小学校から通して4年目になりました。学年に合わせた話の内容にいただき、わかりやすくお聞きすることができました。特に義務教育を終える3年生は、人生設計を考えることの大切さや、自己決定をしていくことについてのお話でした。これから自分がどんな人生を送っていかたいか考えるきっかけとなりました。

北信越駅伝報告 陸上部 男子 第10位 (長野県では3位)

全国学力・学習状況調査の結果について

平成30年4月17日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。この調査は、学校における生徒への教科指導や学習状況の改善、学校生活や家庭生活の改善、地域社会とのかかわり等に役立てることなどを目的としています。

《教科・学習に関する調査結果について》
国語と数学と理科の3教科を実施しました。国語と数学の2教科については、主に知識に関する「A問題」と、主に知識を活用する力に関する「B問題」に分けて実施しました。理科は、主として知識に関する問題と、主として活用に関する問題をあわせて実施しました。

どの教科も県および全国平均を大きく上回っている項目があり、日々の学習が定着しつつあることがうかがえます。また、分からない問題であっても最後まで問題に取り組もうとする気持ちが育ってきています。ただし、家庭学習(予習復習を含め)をしない生徒が多いことが課題です。学校だけでなく、ご家庭でも気にかけていただければと思います。

《生活面・心情面について》
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだとおもいますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問には、肯定的に回答した割合が、9割を超えています。他者を尊重し、他者と協働して活動に取り組んだり、人間関係を築こうとしたりする力については育ってきています。人権教育やキャリア教育を更に充実させていきたいと思っています。

また、地域の問題に関心がある反面、地域をよくするためになにをすべきか考えることやボランティアの参加、地域の大人との関わりが少ないと感じている生徒が多い状況です。職場体験学習や総合での学習の積み重ねを継続するとともに、宮田村コミュニティスクールを活用し、地域とのつながりを深めていきたいと思っています。